



11月2・3日に阿蘇市体育館において、第4回阿蘇市文化祭が開催されました。これは第50回熊本県芸術文化祭に参加した「文化の日」を記念する行事でした。多くの協会員が一年間の研鑽の成果を発表し、来場された市民のみなさんに大きな感動を与えました。ステージでは119組の皆さんが華やかな舞台を繰り広げ、作品展示は1,100点におよぶ力作が発表されました。また阿蘇市の15の小中学校生徒の作品や、福祉施設の方々の出展もすばらしい内容でした。阿蘇市教育委員会から遺跡出土品が展示され好評を博しました。(写真は、熊本YMCA赤木保育園の園児のみなさん)

新年あけましておめでとうございます。協会の皆さま方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から本市の文化活動の推進はもとより、市民の文化意識の向上と普及にご尽力を賜わり、心から感謝申し上げます。さて、私たちの住む阿蘇市は、太古の昔から阿蘇地方の文化の中心として栄えてきました。その時代に生き残った人々の証は、阿蘇に残る遺跡からも数多く発見されています。先人たちが生活の営みの中で創造した文化芸術や郷土芸能は、伝承芸能として現在に生き続けています。

「文化の高さ」は私たちの生活に潤いや心の安らぎ、癒しを与えてくれます。また地域文化は人を育み地域を発展させるものであります。元氣な阿蘇を創造するためにも文化振興は大切であり、そのためにも会員



阿蘇市長  
佐藤 義興

の皆さま方の果たす役割は益々重要になってくるものと思われま

また、私たちの暮らす「阿蘇」は世界文化遺産の暫定リスト入りを目指し、郡市一体となり取り組みをすすめているところとす。私たちの阿蘇を世界へ、そして未来へ伝えるためにも文化協会員の皆さま方のご協力をお願い申し上げます。

文化協会の精神をモットーに日々研鑽を重ねられ、地域の力として、地域社会にご貢献されますことを期待しております。

新しい年が皆さま方にとって素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げます。



阿蘇市文化協会長  
後藤 新一

明けまして己丑(つちのとうし)おめでとうございます。文化協会も合併後四年を経過しましたが、今日まで初期の目的に向ってひたすら会の発展に努め、大過なく現在に至っています。先般の文化祭に関しましては、会員はもとより外部団体として、赤木保育園、各小中学校、老人福祉施設、市教育委員会、のご支援ご協力を仰ぎ、その力添えは多大なる成果を得ました。厚く御礼と感謝を申し上げます。

今回の文化祭に対し、いろんな意見も何われ、逐次善処してゆかねばなりません。地域の文化は市民の皆様、会員一人一人の力の結集とその活動が積み重ねられ、振興発展するものと思えます。地域の文化に上限はありません。その文化は無敵であり、その文化は後世に残されるものです。本年は特に五周年目の年次であり、その時に相応しい新たなことに挑戦され、更なる奮起を期待し自己研鑽に努められますよう念願いたします。そして、尚一層地域社会経済の発展にも浮揚出来ればと祈願してやまないところです。皆様方の限りないご健勝とご活躍を祈念申し上げます。噴煙第七号 発行の挨拶とします。

の皆さま方の果たす役割は益々重要になってくるものと思われま

また、私たちの暮らす「阿蘇」は世界文化遺産の暫定リスト入りを目指し、郡市一体となり取り組みをすすめているところとす。私たちの阿蘇を世界へ、そして未来へ伝えるためにも文化協会員の皆さま方のご協力をお願い申し上げます。

文化協会の精神をモットーに日々研鑽を重ねられ、地域の力として、地域社会にご貢献されますことを期待しております。

新しい年が皆さま方にとって素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げます。

ステージ部門

今年も、二日間と限られた時間の中間の練習成果を発表されました。舞台客席は常に満席の状態で、繰り広げられる華麗な舞台は来場のみならず大きな感動を与えました。発表希望者が多く、毎年プログラム編成に苦労しますが観ていただく喜びと、出演前の緊張感はずばらしい体験です。司会、舞台運営、出番受付などそれぞれが分担してスムーズに舞台を進行することができたものと思います。プログラム作成上の誤りや、音楽伴奏の不手際など失敗もありますが、年々改善し前進したいと思っています。市民のみならず、今後ともご支援をお願いします。

(写真は紙面の都合で一部です)



詩吟



大正琴



三味線



社交ダンス



琴と尺八

日舞▶



手話



フラダンス

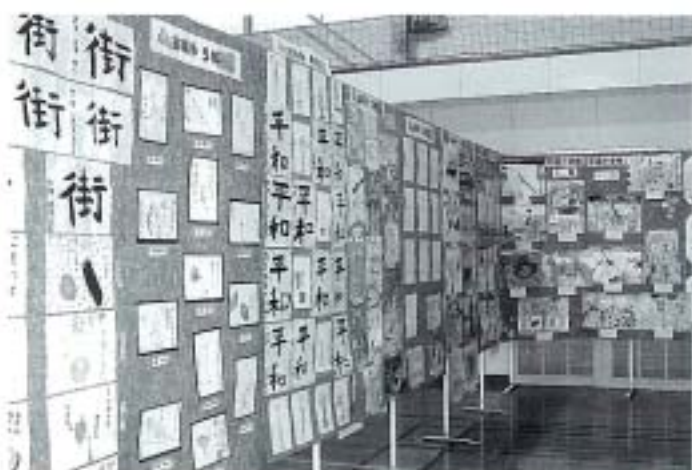


太鼓

展示部門

絵画・書道など二十二分野の作品約一、一〇〇点が展示されました。いずれの作品も会員が一年間心をこめて創作活動に取り組んだ成果です。展示された作品の多さは県下随一です。例年、展示会場として第一と第二体育館の両方を使用していますが、いまや展示面積が十分ではありません。また作品の照明や展示場所など改善すべき課題が多くあります。このような条件の中で会員は、作品の制作は当然として、文化祭準備のため打合せや会場作り、撤収作業に全員で取り組んでまいりました。市民のなさんに観ていただく喜びを生かしていとして、次回文化祭に向けて努力してまいります。

(写真は紙面の都合で一部です)



小中学生の作品



切り絵



華道



パッチワーク



福祉施設



盆栽



書道



菊盆栽

# 第13回 阿蘇観月茶会開催



## 新年おめでとう ございます

### 阿蘇観月茶会実行委員会

委員長 小嶋 維男

市民の皆様のご支援の下、昨年は回を重ねること十三回目を無事迎えることができました。実行委員会を代表して心より御礼申し上げます。  
今年度は十月三日の土曜日を予定し、

新年早々に次なる企画を考えておりますが、昨年、初心に立ち戻ることをできました。

ご来場いただくお客様の目線での対応が、知らず知らずのうちにマンネリ化の波に飲み込まれてしまい薄れてきておりました。第十四回は原点に戻り、しっかりと楽しめる観月茶会を目指し、文化の薫り高い阿蘇市実現に向け、会員一同頑張りますので、市民の皆様のご支援ご協力宜しくお願いします。

## 日舞発表会が開催されました

西川流 扇笥杏の会



九月四日、内牧阿蘇ホテル二号館に於いて、西川流「扇笥杏の会」文化協会員による発表会が行なわれました。日頃のたゆまぬ研鑽の成果を多くの方々に見ていただきました。

## 「火曜会」が絵画展を計画

美しい阿蘇の風景を描くことを楽しみとする文化協会員のグループ「阿蘇絵画「火曜会」」二十一名のメンバーが、今まで描きためた作品を展示しています。

場所は、南阿蘇村「ウイナス」で、日時は一月十五日〜二月九日まで。「ウイナス」は温泉も楽しむことができますので多くの方の来場をお待ちしています。



## 編集後記

広報部  
山内スミ子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様お元気で良い新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は、文化協会運営につきましても色々とご協力、ご指導賜りありがとうございました。私達広報部は昨年の配慮の出来なかつたことを心からお詫び申し上げますと共に、反省をふまえて本年も更に頑張ります。どうぞご協力、ご指導よろしくお願ひいたします。また、ご寄稿頂きました皆様をはじめ、ご支援ご協力くださいました方々に心よりお礼申し上げます。

## 会員募集

阿蘇市文化協会では、新会員を年間を通じて募集中です。連絡をお待ちしています。

\*連絡先 (下村)  
阿蘇市文化協会事務局  
☎0967-22-2223

## 事務局より

事務局長  
下村 勝志

新年あけましておめでとうでございます。昨年の第四回文化祭、大変ご苦労さまでした。ご協力心からお礼申し上げます。今年度は第五回の記念すべき大会となりますので、反省会を開き会員の皆様の前向きで建設的な意見を参考にいたします。第五回文化祭を成功させたいと思います。ご協力お願いします。  
【お知らせ】  
文化祭の会場に忘れ物がありました。携帯電話 a.u. 眼鏡、ブラシ、白足袋。心当たりの方は事務局まで連絡下さい。

## 【今後の予定】

文化協会主催の講演会を三月十四日(土)午後一時三十分より阿蘇市農村環境改善センターにおいて開催します。会員と市民のみなさんの参加をお願いします。  
・演題「あたりまえって本当ですか」  
・講師 RKK こちら九州ラジオ村 村長 小松一三先生